

●今成の住宅で侵入盗(3月25日)

Tel.256-9100 Fax.256-9102へ



weathernews
川越の天気

《ニュースの窓》

▶ 02月25日

■市長、具体的な政策は？



川越市の川合善明・
新市長が初議会で市
政方針演説

▶ 02月23日

■「研究」から「検討」へ



中高一貫教育校
設立に向け会議
まとめる

▶ 02月05日

■市内の交通にどう影響？



一方通行の市役
所前市道が相互
通行に

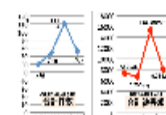
▶ 01月10日

■「これが私の考え」

川越市長選候補者2人が公開討論

▶ 01月06日

■12月は被害ゼロ！



川越の振り込み
詐欺
統計から「事件事
故を分析」

▶ 12月22日

■商品に「つばさ」の名前を
付けるには…商標・ロゴを使うの
に必要な費用や手続き

▶ 12月07日

■ノーベル賞を生む「学ぶ楽
しさ」…川越に全国で初めての「子
ども大学」

▶ 12月01日

■市長候補のビジョン問う
川越の将来を考える会が市民マニ
フェストを提案

▶ 11月26日

■携帯・ネットは危険と隣合
わせ ネットいじめなど子どもを取り
巻く現状

▶ 11月14日

川越は低水準62.56% あすから拡充の妊婦健診補助 3月31日 新着!!



【ニュースフラッシュ】

あす4月1日から拡充される妊婦健診補助制
度。100%無料化を目指す国に対し、川越市の
補助率は低水準の62.56%止まり。制度拡充を
告げる市広報では、全額公費負担であるかの
ような紛らわしい表現で報じられており、具体的
にどれくらい負担軽減になるのか一切……

▶[続きを読む](#)

男は好奇心とチャレンジ 「男のゆうゆう塾」が友遊まつり 3月29日



市内在住・在勤のナイスミドルでつくる「男のゆうゆう塾」が29日、名細公民館で
友遊まつりを開催。活動報告や茶会などで…… ▶[続きを読む](#)

全国のだるま一堂に 企画展「だるまさん大集合」始まる 3/28～5/10 新着!!



全国各地から集められただるま2,000点が一堂に会した企画展「だるまさん大集
合」が28日から、川越市立博物館で始まり…… ▶[続きを読む](#)

生活に密着

大切な税金の
使い道をチェック

市議会

見聞録



市議会「見・聞・録」へ

今日のお買い物
お得情報!



スーパー安売情報へ

道端の花
見つけた

いつも見る道や
近所に咲く花



「道端の花」へ

犯罪発生・不審者出没など

防犯情報

川越市発表

休日・夜間

救急
案内

イベント情報

暮らし、娯楽、趣味、教養

掲載希望者はご一報を

心やすらぐ歴史と文化のまち
川越に暮らす皆さんに
話題と情報をお届けします

ニュース・スケッチ

タイムカプセル

ニュースの窓

花見つけた

救急案内

休日当番医

防犯情報

スーパー安売り情報

市議会見聞録

ただいま進行中

季節の野菜

イベント

口コミ・ご意見

リンク

2009.03.29

男は好奇心とチャレンジ

「男のゆうゆう塾」が友遊まつり



地域子どもサポート推進事業の餅つき教室を紹介

ナイスミドル24人が活動

市内在住・在勤のナイスミドルでつくる市民グループ「男のゆうゆう塾」(斉藤誠代表・24人)が、29日午前11時から小堤の名細公民館で「友遊まつり」を開催。

日ごろの活動報告のほか、餅つき・折り紙教室・茶会・民踊・ゲームなどで、集まった人たちとふれあいました。

経験や知識を基に講座

「男のゆうゆう塾」は、1999年に公民館講座として発足して以来、5年前から独立した市民グループとして活動。

これまで培ってきた知識・趣味・体験を基に、会員同士が講師を務めて講座を開いたり、新たに挑戦したいことを企画し講師を呼んで学ぶなど、いつまでも好奇心を持ち続け、新しいことにチャレンジしています。

この活動が評価され、今では他市の公民館活動の参考事例にもなっています。



地ビールにも挑戦



オリジナルのかるたも作成



折り紙をていねいに指導



かるたを読む斉藤会長

活動は多種多様、エアロビで大会出場も

これまで10年間で地ビールづくり、川越歴史探訪、パソコン講習、介護実習、陶芸、絵手紙、竹細工、そば打ち、太極拳、エアロビクス、茶道、吹き矢、外国料理など、さまざまな講座を開講。

中には東電OL殺人事件の考察といった異色のメニューも。

週1回、講師を招いてのエアロビクスレッスンを3年近く続け、大会にも出場したとか。

今年は、化粧品会社に勤めていたメンバーが、化粧品の由来から業界の詳しい事情・パックの仕方まで講義。地域に根差した活動として子どもサポート推進事業に参加し、餅つき教室を開催。民謡教室では三味線で「あんたがたどこさ」が弾けるまでになったそうです。



男の手料理



会員が作った豚汁やそばをサービス



茶友会によるお茶会も



「ひまわり」の三味線で民謡

シルクロード旅行談も予定 会員の浦野和典さんは「退職後に約2カ月間旅したシルクロードの体験を皆に話したい。旅行中、言葉は筆談で漢字を書いて何とか理解してもらえました。荒野で自転車がパンクしたりバスが横転するなど、いろんなアクシデントがありましたが、何とかなるものだと思います。土地の人の素朴な人柄にふれて温かさが伝わり、ゆったりした時間を過ごすことができました」と話していました。



シルクロード旅行の写真も

「お義父さんは新しい話題ばかり」 会場に来ていたメンバーの義娘は「会で活動しているお義父さんの話題は、いつも新しい話ばかりです。いろんな事に挑戦され、パソコンでよく企画を練っておられます。私も見習いたい」などと話していました。(写真は小堤の名細公民館で)

[<ニュース・スケッチへ>](#)

[<タイムカプセルへ>](#)